

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和 4 年 10 月 11 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
地域緩和ケアセンター ruyka(レイカ)	
企画名	
オレンジバルーンプロジェクト in ruyka	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
ホームページや SNS(Instagram, Facebook)掲載、施設内での案内チラシの掲示・配布	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2022 年 10 月 9 日(日) 10:00~13:00
実施場所	地域緩和ケアセンター ruyka 1 階メインホール
参加人数	19 名
具体的な実施内容： ○オレンジバルーンプロジェクトについての説明 ○ヨガ教室：「がんばらないヨガで自分の時間を大切にできる時間をご一緒しませんか？」 ヨガ講師 清水 八恵 さん ○ミニ講演会：①在宅緩和ケア～さいごまで、おうちで～ ホームケアクリニック札幌院長 藤原 葉子 先生 ②つながっていくホスピス・緩和ケア 札幌南徳洲会病院ソーシャルワーカー 高木 千佳 さん	
効果について(アンケートの結果など)	
コロナ禍の影響により、小規模での実施となったが、一般市民、がん経験者、ご遺族、医療・福祉職などが共に、緩和ケアについての適切な知識や、在宅緩和ケア、病院緩和ケア病棟での関わり方、必要な時にいつでも相談できる場所・専門職がいることなどを学ぶ機会が得られた。	
その他報告	
参加者にオレンジの風船を渡し、好きな表情を書いて会場内に飾り、持ち帰ってもらった。緩和ケア啓発の動画と共に第 5 回日本緩和医療学会北海道支部学術大会の PR 動画を流し、参加を呼びかけた。	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
<input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい <input type="checkbox"/> 掲載しないで欲しい ※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
 - 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
- ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

